

トレーナー・トレーニング

ーグループ・ファシリテーターとしての態度と技能を学ぶー

担当者	津村俊充（南山大学人文学部心理人間学科教授） 中村和彦（南山大学人文学部心理人間学科教授）
概要	<p>Tグループを経験された方が、グループファシリテーションを学ぶためのトレーニングです。</p> <p>学校や企業、看護や介護、ボランティア活動や地域活動など、社会生活は様々な人間関係によって成り立っています。しかし、相互の率直で正直なコミュニケーションの妨げになる懸念や不信の存在によって、本来の力を発揮することができないこともしばしば起こっています。これらの不信の風土を信頼の風土に変革することができたら、私たちの世界はもっと豊かになるでしょう。</p> <p>このトレーニングでは、グループ内の人間関係に働きかけて、ひとりひとりが尊重され、プロセスから学び、相互の信頼関係を形成していくためのファシリテーションのあり方を学びます。</p> <p>対人関係やグループプロセスへの働きかけを体験する場としてTグループを想定した状況の中で、参加者が交代でファシリテーター役を務めたり、観察者としてグループプロセスをフィードバックしたりしながら、ファシリテーターとしての観察と介入のスキルを磨きます。同時に、全体会において、小講義、チェックリスト、ケーススタディ、ディスカッションなどを通して、グループへの働きかけについて学んでいきます。</p> <p>期待される成果は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織や学級運営に役立つグループプロセスを観察・診断するスキルを習得できます。 ・学習者を尊重しながら体験過程を促進する、効果的な言葉かけや働きかけを学ぶことができます。 ・カウンセリングなどの基本となる「受容」「共感的理解」「自己一致」や「人間尊重の姿勢」などを、自分自身の生きた体験を通して点検できます。 ・自分自身のかかわり方や働きかけの問題点や可能性を探ることができます。
日程	2011年7月31日（日）～8月4日（木）4泊5日
定員	16名
参加資格	<p>「Tグループ経験のある方」</p> <p>※宿泊制プログラムのため、講座会場施設にご宿泊いただきます。また、グループでの体験学習方式で進められるため、全日程ご参加いただく必要があります。全日程にご参加いただけない場合は、参加をお断りします。</p> <p>【初回者優遇措置講座】：2009年度に実施されたトレーナー・トレーニングを修了された方は、6月1日までお申し込みいただくことができません。ご了承下さい。6月2日（木）からお申し込みいただけます。</p>
会場	
受講料	<p>受講料 58,500円（税込）</p> <p>滞在費 48,000円（ツイン利用宿泊費、食費、会場費含む ※現地徴収）（税込）</p>
メルマガ講座報告	<p style="text-align: right;">担当講師 中村和彦 記</p> <p>今年度のトレーナー・トレーニングは、7月31日～8月4日の4泊5日の日程で、浜名湖ロイヤルホテルで行われました。受講者13名、トレーニング・スタッフ2名（津村・中村）、事務局スタッフ（中谷）の計16名で、グループへの働きかけを学ぶラボラトリーが実施されました。</p> <p>学びの中心となったのは、TTS（トレーナー・トレーニング・セッション）でした。2グループに分かれ、各セッションで2名がトレーナー役、1名がオブザーバー役を担当し、50分間のTグループ・セッションとそのふりかえり（トレーナーへのフィードバック）が行われました。全体会では、働きかけの選択肢を増やす実習、トレーニング観や人間関係観に気づく実習、体験から気づいたことをもとにグループへの働きかけの理論やモデルを創る実習、などが実施されました。</p> <p>トレーナー・トレーニングは現段階で2年に1回の実施が予定されており、次回は2013年度になる可能性が高いです。非構成のグループ体験から、グループへの働きかけを学ぶこの講座は、テクニックやスキルを超えて、自らのあり方や価値観に目を向けることができます。当センターとして今後も大切にしていきたい講座だと改めて感じました。</p>